

地域懇談会実施報告書

自治会名 閏田自治会
開催日 10月9日(火)
時間 19:00~20:30
開催場所 閏田公民館
参加人数 23名
懇談内容 別添 議事録

質問等後日回答を要するもの

閏田地区内に平成16年の台風23号で水害が出た際に木製の防護壁を設置した。当初仮工事であると説明があったが、その後工事されていない。今後工事がされるのか。

対応

現場を確認して、今後の見通しを含め自治会長へ回答。

行政参加者 氏名

庶務課長 酒井富雄

社公民館 小林 悠

記録者 小林 悠

閨田自治会地域懇談会議事録

1．開会 副自治会長 【19:00】

2．自治会長あいさつ

市長を招いて、ざっくばらんに話していただきたい。陳情は自治会として春におこなっているの、提案などの話し合いを行ってほしい。

3．市長あいさつ

なぜ社公民館全体の市政懇談会から自治会ごとの地域懇談会にしたか。少子高齢社会、人口減少の時代に地方行政は地域の方と相談して進めていかなければいけない。きめの細かい話し合いによる対応と、優先順位をつけなければいけないこともあり意見交換をしたい。このような形は今回で16回目となる。

第4次総合計画のダイジェスト版からの説明する。地域のよさ、文化を大切に。公約を元に審議会を経てできあがった。基本理念として市民参加と協働をかかげている。市民に企画の段階から参加してもらいたい。市民が参加できる機会を増やしていきたい。政策の柱として6つの項目を挙げている。(それぞれを資料より具体的に説明)

大町病院について報告を。医師は現在20名の常勤の医師がおり、1人が11月末にもう1人が12月末に2人が退職となる。2人とも内科で、5人の内科医がいるが3人となって厳しい環境となってしまう。やめると話を聞いてすぐ直接話にもいったが、意志が固いようだ。後任を探しているが、信大も年度途中であることや、研修医も県内だけでなく都会の大病院にもいってしまうこともあり、来てもらえる医師がいないようだ。厳しい状況なので、1月～3月までは入院の内科は65床であるが30床に、また外来も軽度の症状のかたは、町の開業医で見ていただくように先生方に協力をお願いしている。また、安曇病院にも協力を求めており5～10床程度確保していく予定。相談窓口等も設け、安心して医療を受けられるようにしていく。本日、議会全員協議会で報告をした。明日の新聞などマスコミなどで発表される。

4．懇談 【19:15】

出席者

大北の2大基幹病院は大町と安曇だと思う。巷のうわさでは大町病院は、サービスが悪く安心できない、安曇病院のほうがよいと聞く。地方公営企業法の全部適用されたが、事業管理者を市長が指名できていない点について聞きたい。医師の確保も大事だが、看護師が患者の立場に立った対応をお願いしたい。病院職員との懇談をしているようだが、市長としてどのように思っているか。

市長

病院の評判の話ですが、風評ではなく感じたり体験したことを具体的に指摘してほしい。

市長への手紙を活用してもらいたい。担当から回答するが、私の意見を入れて返信する。一つずつ直していきたいと思う。就任から 10 回病院の職員と意見交換してきている。私の考え方も言わせてもらっているが、公立病院でも患者はお客様だということを強調している。みんなが意識を改善するようにこれからも努力したい。

基幹病院の話が出たが、大北には約 6 万人の方が住んでいるが、現在大町病院に 280 床、安曇病院に 270 床あり急性期病床の数としては多すぎる。大町と安曇、それぞれのよいところを残しながら、また療養型の病床を増やすことも考慮して検討していきたい。信大に協力を求めながら、また北の観光客に対応できるようにしていきたい。

今年の 4 月から経営のしくみが変わり事業管理者を選任しなくてはならないが、来春には選任できると思う。

出席者

波田総合病院が黒字に転じたと新聞報道を見たが、大町はここ数年赤字を一般財源から補填している。改善して行ってほしい。経営を厳しく行って安全面がおろそかになってしまってもいけないと思う。

市長

波田病院は企業管理者が経営もできたのが大きかった。大町は一般会計から繰り入れているが、必ずしも全部が赤字というわけではなく、公立病院は利益になりにくい医療や地域医療にも取り組むため、その部分は一般会計より繰り入れ、地方交付税をもらうことになっている。昨年大町病院は赤字を 1 億円減らした。今年は医師の問題もあり難しい。

出席者

合併をして国からの補助金もあると思うが、現在の大町の財政状況を教えていただきたい。特に大きな企業の撤退が目立つが、新しい企業などがはいつてくるなどあるのか。

市長

県の職員の時代に財政に係っていたが、大町は約 180 億円の予算を組んでおり、県内でも体力があるほうだ。しかし、健康度としては公債費が重くなっているのが痛風のけがあるようなものという状態。過去の借金にたいする実質公債比率が 21.3%であり、県下 81 市町村の中で 16 番目であった。市では大町が一番高い。市債を起こして行う事業は償還のピークが重ならないよう調整し、健康度がわるくならないように計画を作っている。市の財政を支える法人の確保、産業の振興が大切であり、市民の雇用の場でもある。

9 月定例議会の補正予算で、市内のある企業への大型車両が出入りするのに市道が狭く不便という意見があり予算化した。市としては、企業がどこかにいつてしまうのが一番困る。企業の誘致も行っており、新しいパンフレットを作成し、県の東京事務所等の窓口にもお願いしている。また財団法人のアンケートから情報をもらい、地方に進出する意向のある企業を探している。今度八十二銀行の支店長会議に 30 分の時間をもらっているの、情報をもらえるように売り込みをしていく。トップセールスで走り回ってやっていきたい。具体的な企業名はあがらないがこれからも努力していく。

出席者

今の質問に関連して21.3%というのは、美麻と八坂の借金が加わったから多くなったと新聞にあったが何年くらい続くのか。

市長

美麻、八坂の影響もあるが、美麻と八坂は過疎債がほとんどで、返済額の70%が地方交付税で補填されている。現在は交付税をもらいながら大町市が払っている。美麻、八坂は税収も少なく公債比率は約30%であった。

自治会長

高規格道路を前向きに考えてもらっているようだが、国営公園もできるが目鼻はついたのか。

市長

松本～糸魚川100kmの間は計画路線に指定されている。田中知事時代の6年間は小谷の雨中地区の調査区間指定にとどまり、ブレーキがかかってしまったが、村井知事は必要な公共事業はやるとの姿勢で、今年度24,000千円の予算で豊科建設事務所が起点をどうするかを含めルートの調査をしている。南については反対などもある。来春には調査結果がでる予定だ。できるだけ早く進めていきたい。新潟県側は20kmのうち17kmの調査が終わっており、国の予算によっては来年度着工できる可能性がある。長野県側はまだ調査が一部しかできていないので、まだ時間がかかる。国、県にも陳情している。6月に国営公園で緑の愛護の集い出席した国土交通省大臣が来た時に直接お話し、近く国土交通省に陳情にもいくことになっている。観光と地域の生活基盤整備のために何とか早期に完成させたい。

出席者

市民バスが山の寺地区から宮本に行く時、道が狭いので正科に迂回しなければならず不便である。山の寺からの道路改良をずっと前からお願いして懸案事項になってはいるが、なんとかならないか。具体的になにが支障になっているか示してほしい。

市長

具体的に2つあるが、宮本含め社は河岸段丘にあり、高低差が大きく勾配をゆるくするために今宮本のバス停付近を工事しているところも、大型バスがとおるために大きく振って工事をしなければいけないし、先線は2車線化は困難である。もう一つは地権者の問題があり、何回もお願いしているがご理解をいただけていない。今、神明宮に大型バスが入るのに、待避所を造り一方通行で対応すべく宮本自治会と相談している。神明宮も観光客が増えているので対応していきたい。

出席者

原～山の寺地区間の道路については、すぐ幅が拡張できそうな土地があるのになぜ改良

できないのか。

飯島議員

前からの経過もあるので代わりに答えるが、原～山の寺については何とかしようとしてきたが、どうしても地主の理解が得られない。地元自治会も一緒をお願いしたがダメだった。建設事務所の所長と一緒にいったときもあったがダメだった。旧道については、広めの待避所を作って展望台としても使いスケッチロードにしたいと思っている。地元で市の担当から話が来たら協力をお願いしたい。

大町病院の話もあったが、いいところもある産婦人科があり、泌尿器科は現在の医院長でもあるが頭位である。特徴をのばしていけばいいし、皆さんの協力もいただきたい。

高規格道路はなんとしてもやりたい。長野県も南は高速道路、北は新幹線が通り活性化している。南に道路が開けないと企業誘致ができない。

出席者

数年前の台風で被災した水路を板柵で復旧した。これは仮の復旧だといっていた。それ以後何も工事がされていない。上の方にも家ができたし、計画的に工事をやっていくのであれば計画に含めてほしい。

市長

災害復旧の場合の工事は、とりあえず応急処置をしてから、復旧方法等を検討して対象になれば国の災害復旧工事が行われる。具体的にはどこの場所か。

自治会長

民俗資料館からずっと山側のせぎ。新せぎ。

市長

新せぎは災害復旧の対象にならなかった。

飯島議員

社は5ヶ所ほど復旧工事が入ったが、閨田は堰堤を入れる場所がなかった。

出席者

板柵で心配である。

市長

今後の見通しも含めて、自治会長に回答する。

出席者

広域ゴミ焼却施設の建設計画を進めているようだが、新聞によればと反対があるようだがどうか。

市長

建設候補地を白馬村神城に決定した。地元の深空野、各鉄、特に別荘地を中心に反対運動がある。地元への説明会の質疑では、反対のための反対意見におされ、他の住民が質問できない状態である。反対の理由としては、施設から有害物質が出ているのではないか、活断層があるのではないか、手続きが不透明ではないかの3点である。見解も違う部分もある。資料や調査を基に有害部室の安全性を説明をすることや、活断層や環境について予備調査を実施したい。現在の大町の施設は平成22年度までとなっており、それ以降は多額の修繕費が必要と見込まれることから早期に進めて行きたい。

飯島議員

広域の議会でも懇談会を開いて、反対者に理解を得ていくことを検討している。社の現在の施設の排出ガス調査結果では安全基準を大きく下回っている。

市長

環境面からも、できるだけ施設を統一、煙突の数を減らしていくことが必要である。

出席者

松本市の焼却施設は少し余裕があると聞いたことがある。

市長

一時期、大町の施設改修時に松本市に処理をお願いしていたこともあるが、基本的にゴミはその自治体で処理することが原則で、改修の時は緊急であった。松本と一部事務組合を設けているわけではないので共同処理はできない。

出席者

ずっと大町病院にかかっているが、5年前より患者数が半減したのではないか。しかし、患者の数に対して、職員の数が多すぎるように見え、赤字の元にもなっているのではないか。事務や検査室などの職員は遊んでいるように見える。安曇病院とは、技術的な差はそんなに変わらないと思し、看護師はよくやっている。ちょっとしたことで、評判を悪くしていると思う。医者はよその給料がいいので行ってしまおうのではないか。

市長

医療機関には職員の設置基準があるので、人が単純に多いというわけではない。しかし、遊んでいるように見えてしまうなら、働きが悪いということになるので病院に伝えていく。安曇病院は大町病院より評判悪かった時に医院長が変わり、医師の研修制度改正に伴い、信大からだけでは医師の確保が難しいと判断し、独自に研修医の確保を4年前から行っている。それが功を奏している。評判については、改善しつつあるがさらに努力していく。医師の給料については、大町は高いほうだが、それだけでなく仕事をしやすい環境を選ぶので、整えていきたい。

出席者

地元消防団に配備する消防車について、車両更新の時にその団の意見を聞いてほしい。また、消防車保管場所は団員の車の駐車が可能で、広いところに設けてほしい。団員が車で駆けつけると置くところがなく困る。

市長

消防については、車を耐用年数を経過した古いものから順に更新している。更新時には、地元団員の意見を聞き地域の要望にあったものになっている。車両の保管場所については、建設時に地域の皆さんと相談して決めたとするが、消防防災課に伝えていく。車両更新時に建替えを検討したらどうか。

自治会長

閨田も若い人が移り住んでいる。若い人から意見を聞いてほしい。

出席者

企業誘致だけでなく、県外から人が移住できるような対策をしているのか。

市長

全国的に人口減少が進んでいる。I・Uターン者の定住を進めている。定年を迎えた人を積極的に受け入れたいと思っている。とりあえず住居を案内するため、美麻・八坂では合併前から行っていた、貸与可能な空き家のリストをそれ以外の地区でも作成するため、自治会に空き家を調べてもらっている。それを受けて市で実際貸してもらえるか所有者に確認し、希望者に案内していく。県も県庁で実施しているが、大町を優先的に紹介してもらえるように働きかけている。東京のNPO法人で田舎暮らしを企業などに紹介しているところにもアピールしている。少しでも住んでもらえるように努力していく。

自治会長

社は大町のベッドタウン的だと思うが、転入者が宅地を求めても農地の宅地への転用が難しい。旧道沿いの農地は農振農用地から外してほしい。

市長

ほ場整備が入っていると難しい。それ以外の場所であれば農業委員会に相談してほしい。

飯島議員

社は大町の中でもほ場整備が一番進んでいる。基盤整備をしたところは難しい。松川村の国道の東などは開発が進んでいる。

市長

補助事業を実施したところは難しいが、ケースがあればその都度相談したい。

出席者

子供の医療費を中学生まで無料にしてほしい。

市長

大町は現在就学前までとなっており県補助に合わせている。単独でやれば対象年齢を 1 歳引き上げると 900 万円の予算増となる。財政力のある東京都は小学生全部を無料にしている。財政力の差で他の市町村とサービスに差が出てしまうのは残念である。やりくりで何とかできるように努力したい。

出席者

感想になってしまうが、高速道路や高規格道路は大事だと思った。

市長

企業誘致、生活の利便性を向上のため必要であるので、積極的に取り組んでいく。

出席者

市長に一言申し上げたいが、毎日忙しくされていると思うが日曜日くらいは体のためにも休んでほしい。

自治会長

夢のある、活力ある大町にしてほしい。市長も体に気をつけてがんばってほしい。

市長

最後に御礼を。市民の皆さんに行政に関心を持っていただきたい。市に任せずに意見や参加をしてほしい。

5 . 閉会

【 2 0 : 3 0 】